

都市再生整備計画

こ が し ほくせい ち く
古河市北西地区

(第4回変更)

いばらき こ が し
茨城県 古河市

令和5年9月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

目標及び計画期間

様式(1)－②

都道府県名	茨城県	市町村名	古河市	地区名	古河市北西地区	面積	135.3	ha
計画期間	令和3年度～令和6年度	交付期間	令和3年度～令和6年度					

目標

・高齢化社会に対応した安心安全な中心市街地の形成
・ウォークアブルな空間整備を実施し、景観と安全性を融合した市街地の形成
・密集化した地域における生活機能の確保

目標設定の根拠

都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針) ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。
本市の立地適正化計画では、古河駅を中心とした市街地周辺を都市全体の都市核、諸川周辺を三和地区の拠点となる地域拠点として位置づけられており、それらの核と拠点の利便性・安全性の向上を図り、各拠点間の交通ネットワークの構築を行うことで、1核1拠点構造による集約連携型コンパクトシティへの転換を目指しております。本地区については、都市核の一部であり、都市機能誘導区域と居住誘導区域に設定されている区域であることから、にぎわい・安らぎのある拠点形成と安全な暮らしの実現のために、安全な居住環境を形成していきます。このようなことから、災害時の避難環境の向上と既存の道路、公園・広場といった生活基盤の整備を行います。また、安心安全な街づくりの観点から学校通学路や生活道路における安全対策を重視した街づくり、既存の公共交通機能の充実を図ることによる生活基盤の向上を行います。

まちづくりの経緯及び現況

古河市においては、東京都心から50km圏内に位置しており、JR東北本線をはじめ、国道4号や新国道4号等の交通ネットワークが整備され、平成29年には本市に近接する圏央道の県内区間の全面開通もあり、県西地区の拠点としてふさわしい都市づくりを進めていくことが求められています。また、今後さらに増加が見込まれる高齢者をはじめ、子どもや障がいのある人まで、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めていくことが求められます。そのため、徒歩や自転車、路線バスなどで簡単に移動できるよう、歩ける範囲で様々なサービスが享受可能となる都市機能の集積を図るとともに、公共交通網の確保や安全な歩行空間の確保、交通施設のバリアフリー化など、交通環境の整備も推進します。

課題

◎災害時の避難環境の向上
本地区は、古河市において人口密度の高い地域である一方、高齢化が進行するなかで公園緑地の徒歩圏人口カバー率は全国平均より低く、災害時の避難環境の向上のため、指定された避難場所以外における避難環境の整備として公園や道路の整備が必要です。また、市民意向においても、「自然災害への防災対策の充実」が最も多く安全な居住環境の形成が求められています。
◎市民の暮らしを守る交通安全の確保
当該地区においては、狭隘道路が数多く存在しているが、住宅等が張り付いており拡幅が困難で、歩道整備が出来ない状況となっています。通学路となっている道路もある中で、交通安全確保が喫緊の課題となっており、早急に対応して道路の路側部分のカラー舗装による歩行空間の確保及び視認性の向上が必要となっています。
◎公共交通の利用と連携した生活機能の再生
市内の公共交通(市内循環バス及びデマンド交通)が市内を巡回しているが、新たな交流やにぎわいを創出するため、より一層のアクセス向上を図る必要があり、併せて観光情報、災害情報を発信する機能を充実させることにより安心して快適に移動できる環境を整える必要があります。

将来ビジョン(中長期)

◎立地適正化計画：駅周辺の魅力の向上と市街地の人口密度を維持しながら、安全な居住環境を形成し、にぎわい・安らぎのある拠点形成と安全な暮らしの実現を目指します。
◎都市計画マスタープラン：古河の歴史と文化が薫る風格のある市街地の維持・育成に努めるとともに拠点地域と居住地区がコンパクトにまとまった生活利便性の高い快適なまちづくりを目指します。また、市民の生活拠点や来訪者の玄関口としての機能の維持・充実に向けて住民同士やコミュニティ間の繋がりを大切にしたい多くの人が集う、にぎわいのある街づくりを目指します。

都市構造再編集中支援事業の計画 ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

都市機能配置の考え方
古河市において古河駅周辺都市拠点として位置づけをし、既存の生活サービス施設を維持しながら高次機能を誘導します。子育て支援機能などの日常生活に必要な機能誘導を図るという地域としての位置づけがあります。また、交通拠点や公共施設を中心に歩いて暮らせるまちづくりの実現を目指します。

都市再生整備計画の目標を達成するうえで必要な誘導施設の考え方 ※誘導施設を整備する場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等
公園整備:2ヶ所
緑み整備:古河市道0217号線、古河市道古河0064号線、古河市道古河0475号線、古河市道古河0060号線、古河市道古河0066号線
カラー舗装:古河市道0217号線、古河市道0124号線、古河市道0020号線、古河市道0080号線、古河市道0084号線、古河市道0068号線、古河市道0475号線
休憩所設置:休憩施設5基

整備方針等

様式(1)-③

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
【災害時の避難環境の充実による快適な生活環境の形成】 立地適正化計画の重点目標である目標①「古河駅周辺の向上と各拠点の役割に応じた利便性の向上」、目標②「高齢化に対応した安心して暮らしやすいまちづくり」を実現するため、人々が集うオープンスペースを整備し、指定避難所以外の地域防災の拠点とする。 【市民の暮らしを守る交通安全の確保】 立地適正化計画の重点目標である目標①「古河駅周辺の向上と各拠点の役割に応じた利便性の向上」、目標②「高齢化に対応した安心して暮らしやすいまちづくり」を実現するため、道路整備及び狭隘道路の拡幅困難場所及び通学路におけるカラー舗装を実施し、歩行者の安全を確保するとともに散策路的な古河市道古河0638号線区域内にベンチを設置することにより古都保全・緑地保全等に努めます。併せて、古河市道古河0638号線の防犯灯を改修することにより、交通安全の強化と快適な歩行空間を確保に努めます。		【基幹事業】公園 松並ちびっこ広場公園整備 古河公園整備
		【基幹事業】道路 古河市道0217号線排水整備(L=230m) 古河市道古河0064号線排水整備(L=220m) 古河市道古河0475号線排水整備(L=120m) 古河市道古河0060号線排水整備(L=140m) 古河市道古河0066号線排水整備(L=110m) 横山町、松並地区(5路線)測量業務 【基幹事業】高質空間形成施設:緑化施設等 古河市道0217号線カラー舗装(585. 63m) 古河市道0124号線カラー舗装(708. 9m) 古河市道0020号線カラー舗装(350m) 古河市道0060号線カラー舗装(140m) 古河市道0064号線カラー舗装(220m) 古河市道0066号線カラー舗装(110m) 古河市道0475号線カラー舗装(120m) 古河市道古河0638号線内休憩施設設置5基 古河市道古河0638号線防犯灯改修
その他		

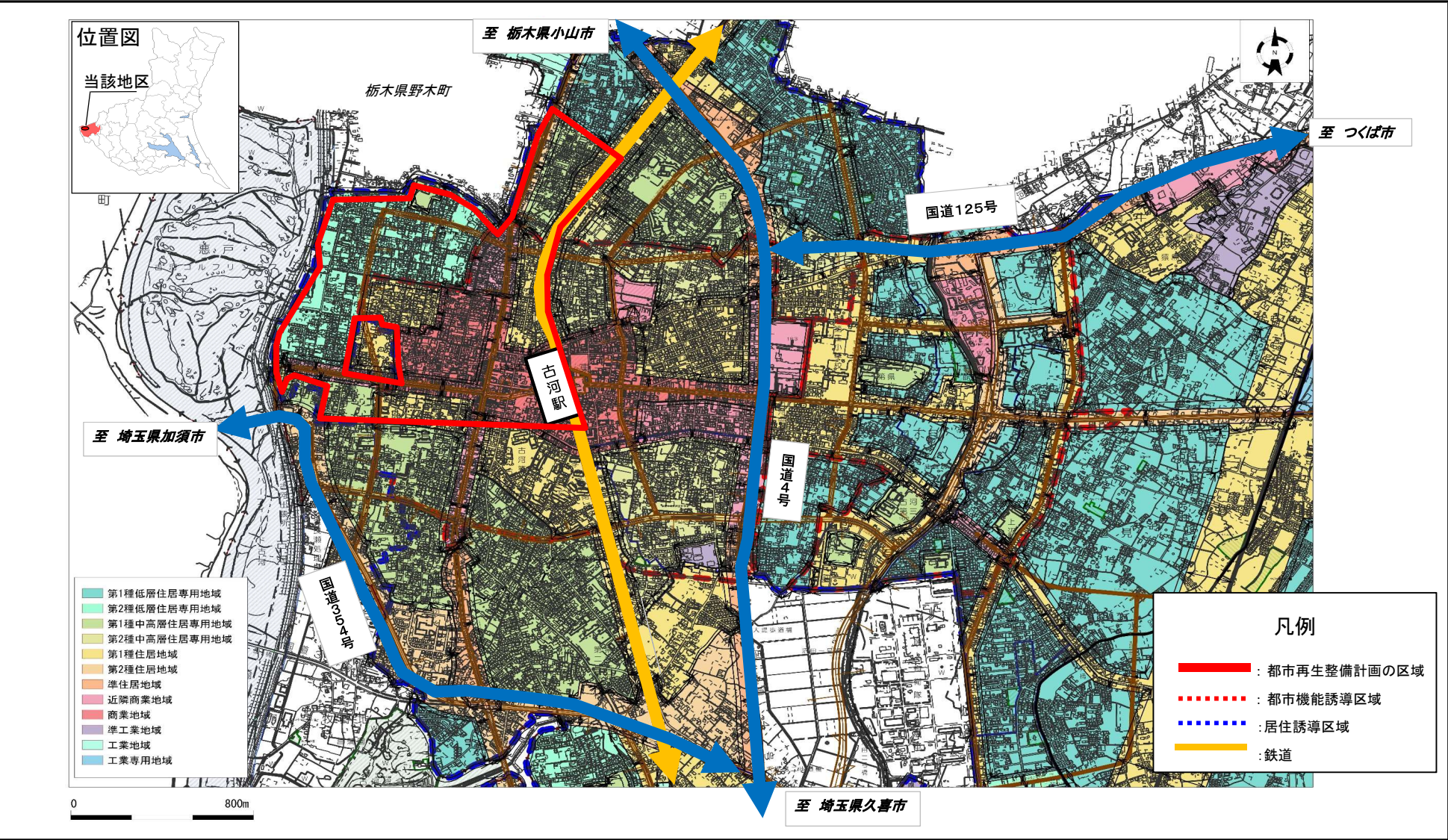
様式(1)-④-1

交付対象事業費		232	交付限度額		105.8	国費率		0.455	(金額の単位は百万円)												
基幹事業																					
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち重負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	費用便益比 B／C						
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度												
道路		古河市道0217号線排水整備	古河市	直	L=230m	R5	R5	R5	R5	28.5	28.5	28.5		28.5	—						
道路		古河市道古河0064号線排水整備	古河市	直	L=220m	R4	R4	R4	R4	24.3	24.3	24.3		24.3	—						
道路		古河市道古河0475号線排水整備	古河市	直	L=120m	R5	R5	R5	R5	15.2	15.2	15.2		15.2	—						
道路		古河市道古河0060号線排水整備	古河市	直	L=140m	R6	R6	R6	R6	13.7	13.7	13.7		13.7	—						
道路		古河市道古河0066号線排水整備	古河市	直	L=110m	R6	R6	R6	R6	10.8	10.8	10.8		10.8	—						
道路		横山町・松並地区(5路線)測量業務	古河市	直	5路線	R4	R4	R4	R4	4.5	4.5	4.5		4.5	—						
公園		松並ちびっこ広場整備	古河市	直	A=1930㎡	R3	R4	R3	R4	85.4	85.4	85.4		85.4	—						
		古河公園整備	古河市	直	A=1000㎡	R5	R5	R5	R5	2.7	2.7	2.7		2.7	—						
古都保存・緑地保全等事業																					
河川																					
下水道																					
駐車場有効利用システム																					
地域生活基盤施設																					
		高気空間形成施設	古河市道0217号線カラー舗装	古河市	直	L=585m	R6	R6	R6	4.9	4.9	4.9		4.9	—						
		高気空間形成施設	古河市道0124号線カラー舗装	古河市	直	L=708m	R6	R6	R6	4.9	4.9	4.9		4.9	—						
		高気空間形成施設	古河市道0020号線カラー舗装	古河市	直	L=350m	R6	R6	R6	2.9	2.9	2.9		2.9	—						
		高気空間形成施設	古河市道0060号線カラー舗装	古河市	直	L=140m	R6	R6	R6	1.1	1.1	1.1		1.1	—						
		高気空間形成施設	古河市道0064号線カラー舗装	古河市	直	L=220m	R5	R5	R5	2.0	2.0	2.0		2.0	—						
		高気空間形成施設	古河市道0066号線カラー舗装	古河市	直	L=110m	R6	R6	R6	0.9	0.9	0.9		0.9	—						
		高気空間形成施設	古河市道0475号線カラー舗装	古河市	直	L=120m	R6	R6	R6	1.1	1.1	1.1		1.1	—						
		高気空間形成施設	古河市道古河0638号線内休憩施設設置	古河市	直	5基	R5	R5	R5	3.4	3.4	3.4		3.4	—						
		高気空間形成施設	古河市道古河0638号線防犯灯改修	古河市	直	N=37基	R5	R5	R5	26.0	26.0	26.0		26.0	—						
高次都市施設 地域交流センター																					
観光交流センター																					
まちおこしセンター																					
子育て世代活動支援センター																					
複合交通センター																					
誘導施設 医療施設																					
社会福祉施設																					
教育文化施設																					
子育て支援施設																					
既存建造物活用事業																					
土地区画整理事業																					
市街地再開発事業																					
住宅街区整備事業																					
バリアフリー環境整備事業																					
優良建築物等整備事業																					
住宅市街地総合整備事業																					
街なみ環境整備事業																					
住宅地区改良事業等																					
都心共同住宅供給事業																					
公営住宅等整備																					
都市再生住宅等整備																					
防災街区整備事業																					
合計																232.3	232.3	232.3	0.0	232.3	…A
提案事業																					
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち重負担分	うち民負担分	交付対象 事業費							
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度												
地域創造 支援事業																					
事業活用調 査																					
まちづくり活 動推進事業																					
合計										0	0	0	0	0	…B						
														合計(A+B)	232.3						

(参考)都市構造再編集中支援事業関連事業									
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間単独	
合計									0

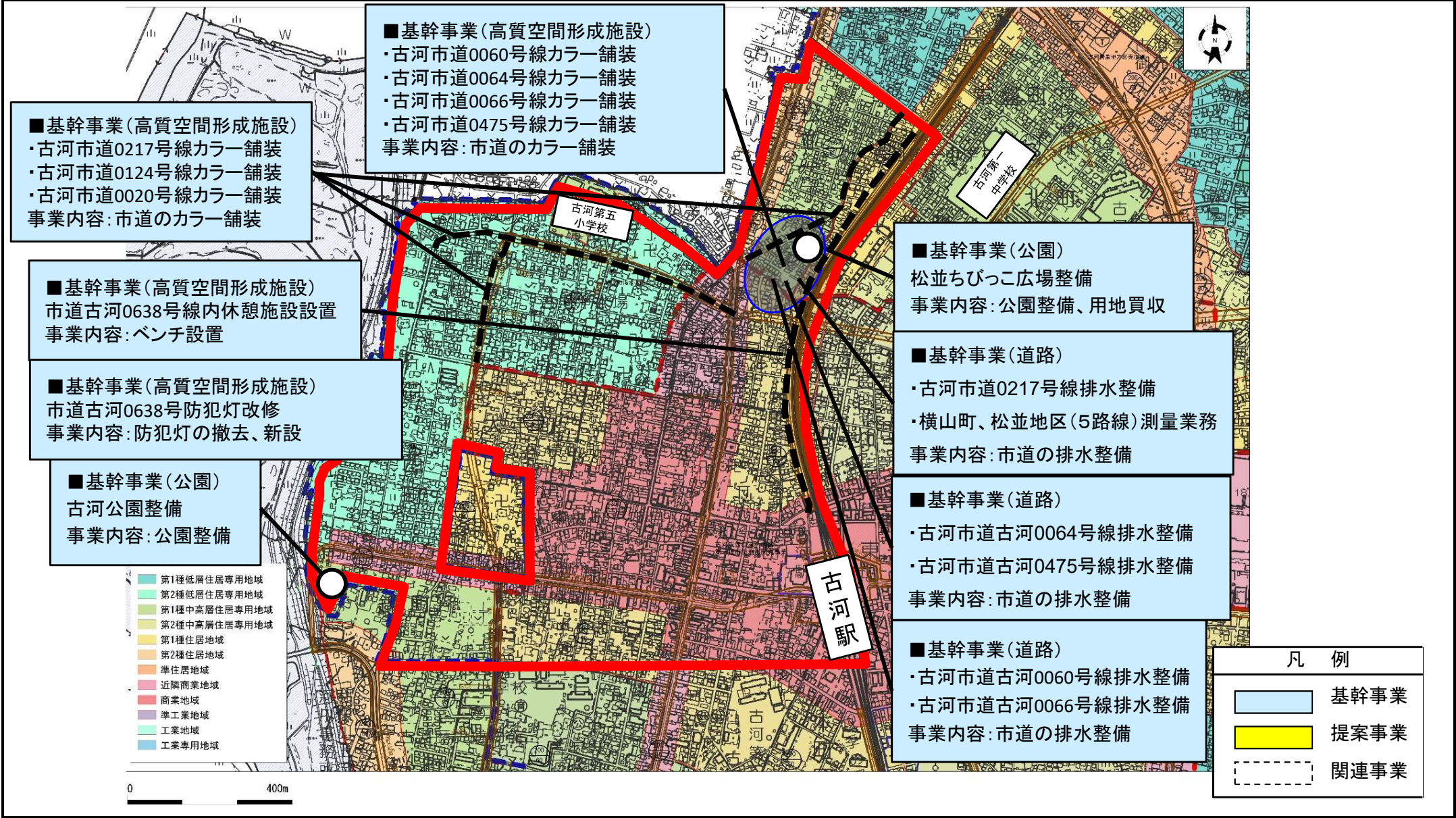
(参考)関連事業									
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間単独	
合計									0

古河市北西地区(茨城県古河市)	面積	135.3 ha	区域	松並1丁目、横山町1丁目・2丁目・3丁目、中央町1丁目・2丁目 本町1丁目・2丁目・4丁目、東本町1丁目、東1丁目・2丁目、宮前町 大手町、西町、錦町、桜町、平和町、常磐町
-----------------	----	----------	----	--



古河市北西地区(茨城県古河市(こがし)) 整備方針概要図(都市構造再編集集中支援事業)

目標	・高齢化社会に対応した安心安全な中心市街地の形成 ・ウォーカブルな空間整備を実施し、景観と安全性を融合した市街地の形成 ・密集化した地域における生活機能の確保	代表的な指標	防災訓練実施コミュニティ数 (回/年)	1	(R2年度)	→	2	(R7年度)
			当該地区における死傷事故件数 (件/年)	10	(H29年度)	→	8	(R7年度)
			交通安全強化指数 %	63.2	(R1年度)	→	54.5	(R7年度)



都市構造再編集集中支援事業事前評価シート

計画の名称: 古河市北西地区 事業主体名: 茨城県古河市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○